

# 特別支援学級教育課程ハンドブック



奈良県立教育研究所

# 目次

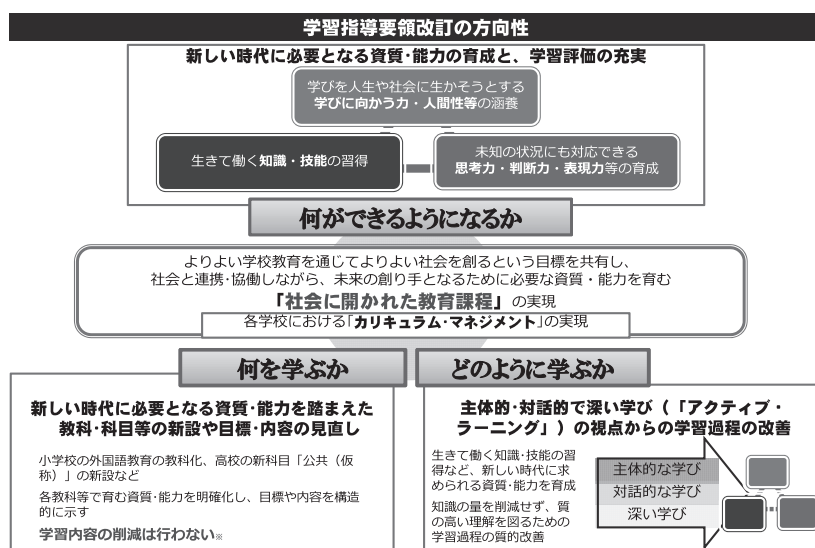
1	これからの教育課程の理念	.....	P	1
2	特別支援学級の教育課程の編成	.....	P	2
	(1) 障害のある児童生徒等への指導	.....	P	2
	(2) 特別支援学級における特別の教育課程	.....	P	3
	ア 自立活動	.....	P	4
	イ 知的障害者である児童生徒に対する教育を行う 特別支援学校の各教科	.....	P	6
	(3) 個別の教育支援計画及び個別の指導計画	.....	P	8
	ア 個別の教育支援計画	.....	P	8
	イ 個別の指導計画	.....	P	9
	ウ 実態把握	.....	P	10
	(4) 教科書の取扱い	.....	P	11
	(5) 交流及び共同学習	.....	P	13
3	教育課程の編成や改善に取り組む手順	.....	P	14
4	特別支援学級における特別の教育課程の工夫	.....	P	14
<b>実践編</b>				
	知的特別支援学校における国語と算数の指導	.....	P	17
	知的障害特別支援学級 「通常の学級の間を活用したSST (ソーシャルスキルトレーニング)」	.....	P	17
	知的障害特別支援学級 「忍者になるんじゃ!？」	.....	P	18
	知的障害特別支援学級 「電車に乗って出かけよう」	.....	P	18
	知的障害特別支援学級 「朝の会」	.....	P	19
	知的障害特別支援学級 「調理実習をしよう」	.....	P	19
	知的障害特別支援学級 「仕事をしよう」	.....	P	20
	知的障害特別支援学級 「職場体験」	.....	P	20
	肢体不自由特別支援学級 「シッティングバレーボール」	.....	P	21
	病弱・身体虚弱特別支援学級 「遠隔授業で工場見学」	.....	P	22
	弱視特別支援学級 「どちらが長い？」	.....	P	23
	難聴特別支援学級 「なんて言っているのかな？」	.....	P	24
	自閉症・情緒障害特別支援学級 「集団で活動しよう」	.....	P	25
	自閉症・情緒障害特別支援学級 「一緒にできるかな」	.....	P	26
	自閉症・情緒障害特別支援学級 「自分のことを理解しよう」	.....	P	26
	<b>引用・参考文献</b>	.....	P	27

# 1 これからの教育課程の理念

これからの学校には、一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められています。このために必要な教育の在り方を具体化したものが、各学校において教育の内容等を組織的かつ計画的に組み立てた教育課程です。

教育課程を通して、これからの時代に求められる教育を実現していくためには、よりよい学校教育を通してよりよい社会を創るという理念を学校と社会とが共有し、それぞれの学校において、必要な学習内容をどのように学び、どのような資質・能力を身に付けられるようにするのかを教育課程において明確にしながら、社会との連携及び協働によりその実現を図っていくという、社会に開かれた教育課程の実現が重要になります。

そしてこのことは、特別支援学級の教育課程においても、重要なこととなります。



「新しい学習指導要領の考え方-中央教育審議会における議論から改訂そして実施へ-（平成 29 年）」文部科学省

学習指導要領の改定のポイントは以下ようになります。

- 知識の理解の質を高め資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」
  - ・「何ができるようになるか」を明確化。①知識・技能②思考力、判断力、表現力③学びに向かう力、人間性等の三つの柱で全ての教科等を再整理。
  - ・我が国の教育実践の蓄積に基づく授業改善。教育実践の蓄積に基づく授業改善の活性化。これまでの教育実践の蓄積を若手教員にもしっかりと引き継ぎつつ、授業の工夫・改善。
- 各学校におけるカリキュラム・マネジメントの確立
  - ・学習の基盤となる資質・能力（言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等）や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成のために、教科等横断的な学習を充実。
  - ・学校全体として、教育内容や時間の適切な配分、必要な人的・物的体制の確保、実施状況に基づく改善などを通して、教育課程に基づく教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図るカリキュラム・マネジメントを確立。
- 教育内容の主な改善
  - ・言語能力の確実な育成、理数教育の充実、伝統や文化に関する教育の充実、道徳教育の充実、体験活動の充実、外国語教育の充実など

「小学校・中学校学習指導要領の改訂のポイント」文部科学省 参照